

防コミの歩き方

BOSAI
KOBE
MIRAI

中央防災福祉フェア

●「中央防災福祉フェア」とは？

「中央防災福祉フェア」は、中央消防署管内の防災福祉コミュニティが一堂に会する防災イベントです。関係者の皆さんの熱意で、平成14年度から途切れることなく実施しています。

開始した当時は、防コミ活動に慣れていない地域もあり、活動メニューの消化にも苦慮しているというのが実情でした。そこで、代表者の皆さんと議論を重ねた結果、活動メニューの提示と活動の活性化を目的とし、主催は、各防コミ持ち回りの実行委員会形式（事務局は消防署）としました。内容は、各防コミ対抗の競技会を中心として、消防自動車展示、消防音楽隊演奏などのアトラクションも実施し、子供たちも楽しめる内容を盛り込みました。

●このままじゃいけない！

その後、盛況におこなわれていましたが、タイムレースの要素が濃く、当日若手を揃えることができた防コミが上位に入賞する状態が続き、各地域も防コミ活動に慣れていくなか、実施の意義を見失い、盛り上がりを欠くようになりました。

「このままじゃいけない！」という声があがり、平成19年度の防コミ会議で、一から見直そ

うとの提案がなされ、多数の貴重な意見を踏まえた熟考の結果、競技会は正確な知識と技術を中心に採点すること、事前に想定を提示し、訓練を重ねてきた防コミが上位となる内容に改めること、場所は小学校をお借りし、全天候型で実施すること等を決定し、平成20年度からは、内容を新たにおこなっています。

●児童の参加

平成23年度は、6月26日（日）10時からHAT神戸の「なぎさ小学校」で開催しました。東日本大震災でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りして黙祷を捧げた後、競技を開始。今年も落ち着いて正確な技術と知識を披露できた防コミが優勝しました。また、防コミ競技会終了後、消防職員・消防団員指導による「児童と保護者の競技内容体験会」をおこない、皆さんの笑顔で無事フェアを終えることができました。

参加に際し、事前訓練を消防団員とおこなうことで、「普段から顔の見える消防団」との絆が深まったとの嬉しい言葉をいただく反面、工夫の余地があるとの批判もあります。意見を真摯に受け止め、防コミ各位と見直しをおこない、前進していきたいと考えています。

（中央消防署 芝 正人）

